

改善分散処理システムに係る
運用支援業務調達仕様書

林野庁

1. 件名

改善分散処理システムに係る運用支援業務

2. 目的

国有林野事業における職員の給与・賃金計算、労務統計事務については、人事・給与関係業務情報システム（府省共通システム）の導入・運用（平成23年1月頃）までの間、改善分散処理システムにより実施することとしているところである。

改善分散処理システムは、国有林野事業の事務の改善合理化を図るため、全国の森林管理局等のサーバを国有林ネットワークで繋ぎ、林野庁が独自開発した業務用ソフトにより、国有林野事業の給与計算事務等を電算化したシステムである。

改善分散処理システムにおいては、森林管理局等の要望等により修正したプログラム及び作成したマスタ類を森林管理局等に配信し、一元的に森林管理局等の給与計算事務等を行うこととしており、ネットワーク、既存の業務用ソフト、マスタ類等が常に最良の状態に維持され、障害が発生した場合は直ちにその解消を図ると同時に、システムの円滑な運営を図るため森林管理局等の関係業務担当者に対する指導・教育を行うことが必要である。

本業務は、これら運用・管理業務、障害対応業務等を行うことにより、システム全体を常に最良の状態に維持し、円滑に稼働させることを目的とする。

3. 業務の内容

(1) ネットワークや林野庁、森林管理局、森林技術総合研修所、森林管理署等のハードウェア・ソフトウェアのほか、サーバのデータベースやマスタなど改善分散処理システムについて、障害が発生した場合や問い合わせがあった場合は、直ちにその解消等を行う。

また、本業務の作業範囲は、【別紙1：運營業務作業の範囲】および【別紙4：改善分散処理システム運用支援項目】に示すとおりとし、対応時間は平日8：30-18：30とする。

なお、改善分散処理システムにかかるシステム機器については、【別紙2-1：機器の名称及び据付場所】、【別紙2-2：機器明細】のとおり21年度調達の機器構成を例示する。（システム機器は別途調達する。）

(2) 林野庁が開発した業務用ソフトやマスタ類については、計算センターにおけるサーバで原本管理を実施し、変更が発生した契機でオールバックアップを行う。（頻度は隔月に1回を想定）

(3) 森林管理局、森林管理署等からの障害報告や改善要望等は、次のとおり対応する。

① 障害報告や改善要望等は、まず受託者が受理し、林野庁が開発した業務用ソフトの仕様やプログラム、あるいはサーバ等のソフトやデータベース・マスタについての調査・分析を行い、業務用ソフトの仕様又はプログラムに属するものか、入力ミ

スによるものかなどの区分を行う。

- ② 林野庁が開発した業務用ソフトに障害が発生した場合は、調査・検討の上、林野庁と協議し、必要なプログラムの修正を行う。
- ③ システムの改善要望に対しては、業務用ソフトの仕様等について調査・検討の上、規模・影響範囲の見積を行う。また、要望案件の開発作業は、別途調達を行うものとするが、開発の必要な要望案件に対する設計作業を行うものとし、人員を確保すること（作業規模は月あたり0.5人を想定している）。なお、【別紙1：運營業務作業の範囲】に記載する予め想定される軽微な修正案件については、林野庁と協議した上で、プログラム修正を行う。
- ④ 障害報告、改善要望等の連絡体制は、【別紙3：障害対応体制表】により実施する。
- (4) 改善分散処理システム機器の操作方法、入力方法等について必要な指導・教育を行う。
- (5) 障害、データベース、機器の操作方法、入力方法等の問い合わせの内容や対応結果を蓄積・整理するとともに、随時必要な指導・教育を行う。
- (6) サーバ等のマスタについては、全国共通のマスタの修正を行う。
- (7) サーバ側のプログラムの修正やマスタの作成を行った場合には、修正したプログラムや作成したマスタを計算センターからオンラインにより林野庁、全国の森林管理局等のサーバに全国展開を行う。
- (8) プログラム、マスタ、操作手引書等の保管・管理を行う。
- (9) 受託者は、月1回程度、問い合わせ状況、障害対応状況等の報告を行い、必要な事項について林野庁と打合せを行う。

4. 作業用設備

受託者は、本業務を円滑に実施するため、次の要件を示す作業用設備を備えるものとする。

また、以下の作業用設備に付随する電力料金等、運転経費については、受注業者が負担するものとする。

なお、本業務の調達に伴い、計算センターの機器移設が必要な場合は、機器移設・機器環境設定作業・データ移行等の移設に必要な経費については、受注業者が負担するものとする。

(1) サーバ・クライアントの設置スペース

計算センターは国有林ネットワークに接続可能な場所とし、【別紙2-1：機器の名称及び据付場所】において、計算センターに据付するサーバ2台、クライアント4台、プリンタ3台の設置できるスペースとする。

(2) S E ルームスペース

SE4人が作業を実施できるスペースとする。

(3) その他、消耗品

必要とされるバックアップ媒体等、消耗品については、受注業者が準備の上、運營業務を実施すること。

5. 情報セキュリティの対策

受託者は本業務の実施に当たり、管理するすべての情報について安全を確保するため、次の措置を講ずること。

- (1) システム関連のファイルは、一般利用者がアクセスできないようにすること。
- (2) 重要な情報（サーバが保持する業務データ）を記録した紙、磁気媒体等は、安全な場所に保管すること。
- (3) 重要な情報（サーバが保持する業務データ）を記録した紙、磁気媒体等を廃棄する場合は、内容が漏えいしない方法で行うこと。
- (4) ファイルをバックアップした磁気媒体等を安全な方法で保管すること。
- (5) パスワードにより認証を行うシステム機器は、他者が容易に推測できる語句等をパスワードに使用しないよう、また、定期的にパスワードを変更するようユーザを指導すること。
- (6) サーバ等を設置している機械室への出入口の数を制限し、資格の確認等を行うための施設を設けること。
- (7) その他情報の安全を確保するため、農林水産省における情報セキュリティの確保に関する規則（平成15年農林水産省訓令11号）等を遵守することとし、必要に応じ林野庁と協議の上必要な措置を講ずること。

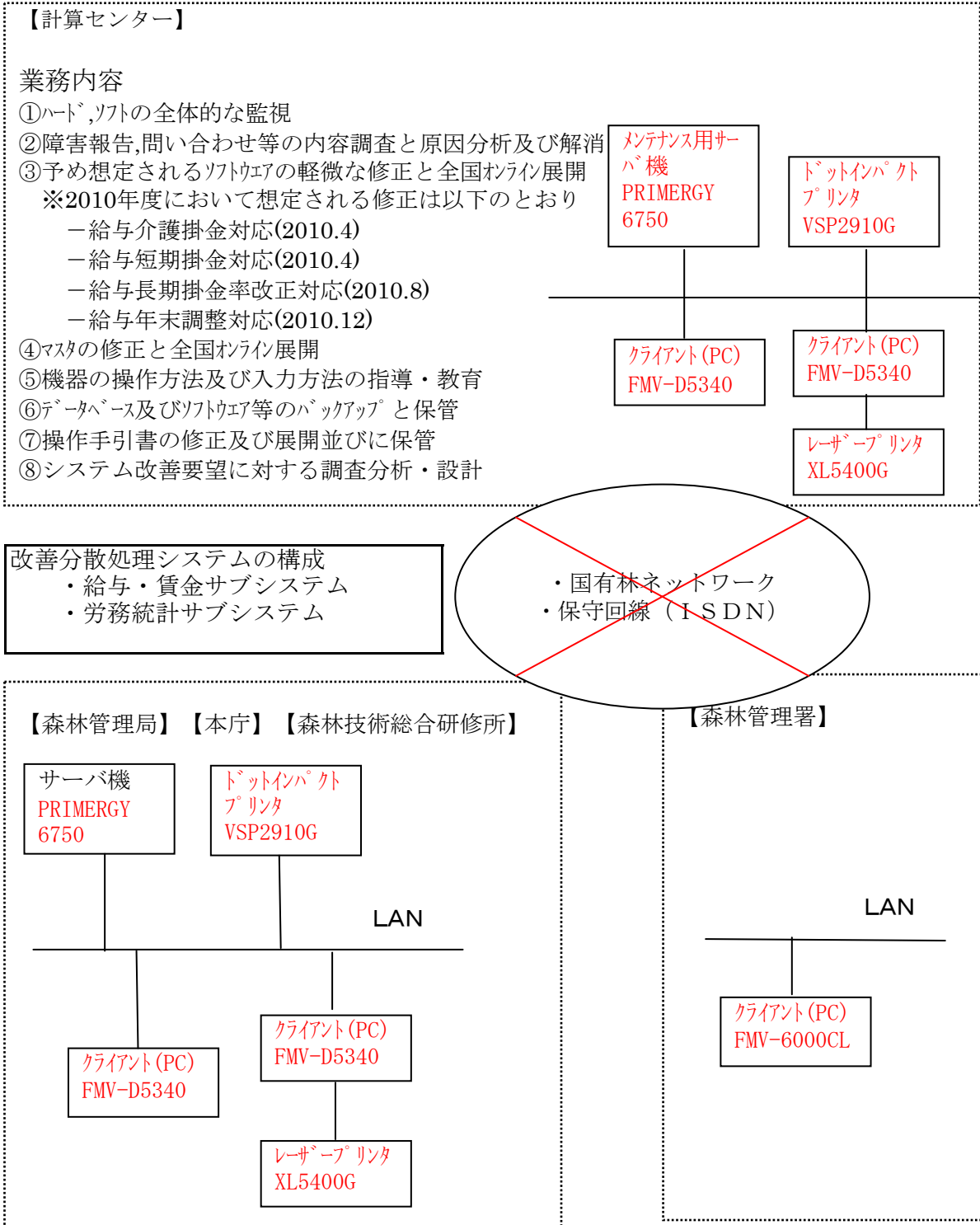
6. 実施成果の提出

受託者は、成果品として次のものを林野庁に提出する。

- (1) 改善分散処理システム運營業務月別報告書
- (2) 修正したソースプログラム及び関連ドキュメント
- (3) 修正した操作手引書
- (4) （問い合わせ）管理票
- (5) 問題点等検討資料

【別紙 1】

運用支援業務の範囲



参考) 別添 1_改善分散処理システム規模
別添 2_国有林ネットワーク全体構成
注) 機器名称は、平成21年度調達为例

(別添1)

改善分散処理システム規模

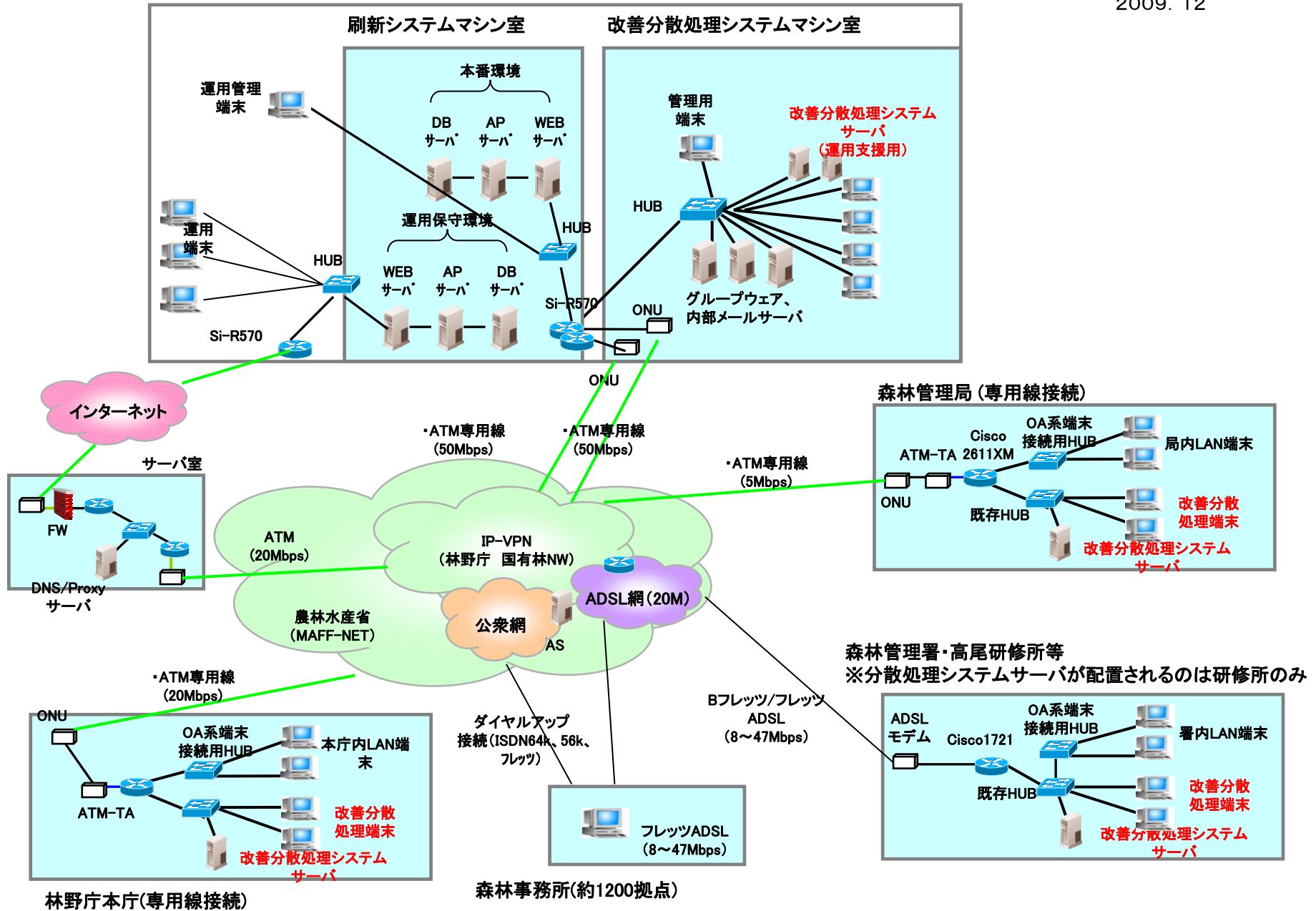
2009/12時点

システム名	本数	総ステップ数	実体ステップ数 (※コメントを除いたステップ数)	コメント率
給与賃金	292	803,662	644,697	19.8
EXCELプログラム	18		1707(項目数)	
VBA	1		1,262	
労務統計	88	162,456	127,507	21.5
EXCELプログラム	3		283(項目数)	
VBA	1		283	
運用支援	42	45,159	32,330	28.4
非定型	45	35,243	25,642	27.2
共通	213	181,482	135,245	25.5
計(EXCELプログラムを除く)	703	1,228,002	966,966	-

国有林ネットワーク全体構成

電子計算センター

2009. 12



【別紙 2-1】

機器の名称及び据付箇所

(1)本庁・局・研修所・計算センター

据付場所	機器名 (数量:台)			
	サーバ	ドットインパクト プリンタ	クライアント	ページ プリンタ
林野庁本庁	1	1	2	1
森林技術総合研修所	1	1	2	1
北海道森林管理局	1	1	2	1
東北森林管理局	1	1	2	1
関東森林管理局	1	1	2	1
中部森林管理局	1	1	2	1
近畿中国森林管理局	1	1	2	1
四国森林管理局	1	1	2	1
九州森林管理局	1	1	2	1
計算センター	2	1	4	2
小計	11	10	22	11

(2) 森林管理署等の入力端末

据付場所	機器名 (数量:台)	
	クライアント	ページ プリンタ
空知森林管理署	2	2
日高北部森林管理署	2	2
日高南部森林管理署	2	2
胆振東部森林管理署	2	2
石狩森林管理署	2	2
旭川事務所	2	2
宗谷森林管理署	2	2
留萌北部森林管理署	2	2
上川北部森林管理署	2	2
上川中部森林管理署	2	2
北空知支署	2	2
上川南部森林管理署	2	2
留萌南部森林管理署	2	2
北見事務所	2	2
西紋別支署	2	2
網走西部森林管理署	2	2
網走中部森林管理署	2	2
網走南部森林管理署	2	2
帯広事務所	2	2
根釧東部森林管理署	2	1
根釧西部森林管理署	2	2
十勝東部森林管理署	2	2
十勝西部森林管理署	2	2
東大雪支署	2	2
函館事務所	2	2
後志森林管理署	2	2
渡島森林管理署	2	2
檜山森林管理署	2	2
米代東部森林管理署	2	2
上小阿仁支署	2	2
米代西部森林管理署	2	2
秋田森林管理署	2	2
湯沢支署	2	2
由利森林管理署	2	2
庄内森林管理署	2	2
最上支署	2	2
山形森林管理署	2	2

(2)森林管理署等の入力端末

据付場所	機器名 (数量:台)	
	クライアント	ページ プリンタ
置賜森林管理署	2	2
青森森林管理署	2	2
金木支署	2	2
津軽森林管理署	2	2
下北森林管理署	2	2
三八上北森林管理署	2	2
岩手北部森林管理署	2	2
久慈支署	2	2
盛岡森林管理署	2	2
岩手南部森林管理署	2	2
遠野支署	2	2
三陸北部森林管理署	2	2
三陸中部森林管理署	2	2
宮城北部森林管理署	2	2
仙台森林管理署	2	2
群馬森林管理署	1	1
磐城森林管理署	1	1
福島森林管理署	1	1
棚倉森林管理署	1	1
白河支署	1	1
会津森林管理署	1	1
南会津支署	1	1
塩那森林管理署	1	1
日光森林管理署	1	1
利根沼田森林管理署	1	1
吾妻森林管理署	1	1
村上支署	1	1
下越森林管理署	1	1
中越森林管理署	1	1
上越森林管理署	1	1
茨城森林管理署	1	1
埼玉森林管理事務所	1	1
千葉森林管理事務所	1	1
山梨森林管理事務所	1	1
東京神奈川森林管理署	1	1
伊豆森林管理署	1	1
静岡森林管理署	1	1
天竜森林管理署	1	1

(2)森林管理署等の入力端末

据付場所	機器名 (数量:台)	
	クライアント	ページ プリンタ
中部森林管理局	1	1
北信森林管理署	2	2
東信森林管理署	2	2
中信森林管理署	2	2
南信森林管理署	2	2
木曾森林管理署	2	2
南木曾支署	2	2
伊那谷総合治山事業所	2	1
名古屋事務所	0	1
富山森林管理署	2	2
飛騨森林管理署	2	2
岐阜森林管理署	2	2
東濃森林管理署	2	2
愛知森林管理事務所	2	2
石川森林管理署	2	2
福井森林管理署	1	1
滋賀森林管理署	1	1
京都大阪森林管理事務所	1	1
奈良森林管理事務所	1	1
三重森林管理署	1	1
和歌山森林管理署	1	1
兵庫森林管理署	1	1
岡山森林管理署	1	1
広島北部森林管理署	1	1
広島森林管理署	2	2
山口森林管理事務所	2	2
島根森林管理署	1	1
鳥取森林管理署	2	1
四国森林管理局	1	2
徳島森林管理署	1	1
香川森林管理事務所	1	1
愛媛森林管理署	1	1
四万十森林管理署	1	1
嶺北森林管理署	1	1
高知中部森林管理署	1	1
安芸森林管理署	1	1
九州森林管理局	2	2
福岡森林管理署	2	1

(2) 森林管理署等の入力端末

据付場所	機器名 (数量:台)	
	クライアント	ページ プリンタ
佐賀森林管理署	2	1
長崎森林管理署	2	1
熊本森林管理署	2	1
熊本南部森林管理署	2	1
大分西部森林管理署	2	1
大分森林管理署	2	1
宮崎北部森林管理署	2	1
西都児湯森林管理署	2	1
宮崎森林管理署	2	1
都城支署	2	1
宮崎南部森林管理署	2	1
大隅森林管理署	2	1
北薩森林管理署	2	1
鹿児島森林管理署	2	1
屋久島森林管理署	2	1
沖縄森林管理署	2	1
林野庁	2	2
計	216	198

ハードウェア・ソフトウェア構成

区分		品名	型名	数量			
サーバ	ハードウェア	本体	PRIMERGY6750/1本体装置【ペーパレスモデル】 Xeon®(2.8GHz)×1、512Kキャッシュ、メモリ:512MB、(OCT付)、ディスク:72.8GB(36.4GB×2、10,000rpm、デュアル)、MO(1.3GB)、CD-ROM、3.5FPD、LAN(100Base/TX)、UPS標準	PG670M1D	11		
			増設メモリ(512MB) 6350/6550/6750用	PG652E5123	11		
			ISDN通信制御アダプタ ケーブル添付(5m)	PG638IB11	11		
			K端末エミュレータキーボード 運用支援用	FMV-KB501	1		
			カラー液晶ディスプレイ17 運用支援用	VL-176SE	1		
			ドットインパクトプリンタ	高機能多目的プリンタ装置 印刷速度140文字/秒,LAN接続,給与系帳票出力用 拡張出力機構	VSP2910G VSPEX2	10 10	
				フェースダウンスタッカ	VSP2900HA	10	
				ツイストペアケーブル	TPCBL-B030	21	
			セット商品	C/SソリューションセットASPSS/A ~16ユーザ 【基本ソフトウェア,メッセージ解説,コマンド検索,PMF,高速SORT,HQF,SymfoWARE6000,DPS, COBOLシステムサブルーチン,RDA-SV/TCP,CMサーバ/TCP, SymfoNET/DB連携,DPS Planner,CHARM2,BFG, ADS基本,COBOL G,ISDN制御オプション,TCP/IP接続オプション(WAN),FTP-R, IP管理サービス,PCFF,SystemWalker/ListWORKS SE,PCファイルサーバ,リソースコンバータ, SystemWalker/ListWORKSクライアント,データ圧縮プログラム,レプリケーションサービス,CSVLink,CSPWORKS/資産管理、CSPWORKS/ソース創成】	B631L8P7H	11	
			SCPオプション	メモリディスク制御オプション LANプリンタ制御オプション ~2台	B63157P3A B6319Y3P1	11 11	
		ソフトウェア	インターネット/ イントラネット	Webjet ~16ユーザ Webjet AutoGUIオプション ~16ユーザ MeFt/Web Pro ~16ユーザ WebDeskTop WWWサーバシステムモニタ インターネットメールサーバ ネットワークセキュリティ ネットワーク時刻補正 Web部品集 TELNET	B6313HP3H B6314XP3H B6317UP3H B6314GP3A B63159P3A B6315EP3A B6314YP3A B63105P3A B631S7P3A B6313NP3A	11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	
			データベース	DMSS ~16ユーザ RDAマルチアクセラレータオプション ~16ユーザ	B6311RP3H B63147P3H	11 11	
			ネットワーク	KLINK II 2ユーザ用 DSC ~2ユーザ DTS ~2ユーザ DRMS ~16ユーザ HICS ~2ユーザ OMF-FNA 2回線 TCP/IP接続オプション(FNA) 2回線	B63102P3A B63156P31 B63162P31 B63166P3H B63150P31 B63132P3A B6313GP3A	11 11 11 11 11 11 11	
				PC/WS連携	ACM-LINK 2サーバ接続 TXT-LINK	B631S9P3A B631SAP3A	11 11
					帳票/印刷	PDFファイル生成オプション SystemWalker/ListWORKS EE ~16ライセンス SystemWalker/ListWORKS 1ライセンス	B6315XP3A B631S2P3H B6314HP3A
	その他			インフラ		スイッチングHUB(16ポート)	SH1516B

区分		品名	型名	数量	
クライアント	ハードウェア	本体(デスクトップ)	FMV-D5340デスクトップPC Intel Core 2 Duo E6300(1.86GHz)、メモリ:512MB、 HDD:40GB、PS/2マウス、OS:Windows XP Pro	FMVD84K010	22
			メモリ変更512MB→1GB(512MB×2)	FMCXM4D14	22
			DVD-ROM&CD-R/RW(薄型)	FMCXCBD12S	22
			K端末エミュレータキーボード	FMV-KB501	22
			カラー液晶ディスプレイ17	VL-176SE	22
	LBP	ページプリンタ	XL-5400G	11	
		拡張給紙ユニット	XL-EF25W1G	11	
		ツイストペアケーブル	TPCBL-B015	33	
	ソフトウェア	アプリケーション	Microsoft Office Professional Enterprise2003追加	FMC-AP149	22
			通信制御サービス V6.0L80 以降	B293C1051	22
			Kシリーズ端末エミュレータ V6.1L20 以降	B293C1182	22
			Kシリーズ端末エミュレータLBP サポートV6.0L20 以降	B293D1191	22
			MeFt V6.0L21 以降	B51400N8C	22
			リモート表示ファイルサービス V4.1L10 以降	B293C1623	22
DPC ライブラリ V6.0L20以降	B298C1041	22			
署用入力端末	ハードウェア	本体(デスクトップ)	FMV-6000CLデスクトップPC マウス	FMVCL1K120	216
			メモリ(256MB) - アドテック製 -	ADF133A-256	252
			K端末エミュレータキーボード	FMV-KB501	216
			カラー液晶ディスプレイ15	VL-150SD	216
			LBP	ページプリンタ	XL-5340
	ソフトウェア	アプリケーション	Microsoft Office 2000 Personal		216
			一太郎		216
			アンチウイルス		216
			Microsoft Excel2007(GovernmentOpenLicense C)	E514504MGC	126
			Microsoft Excel2003 メディア	E288CB6DK	126

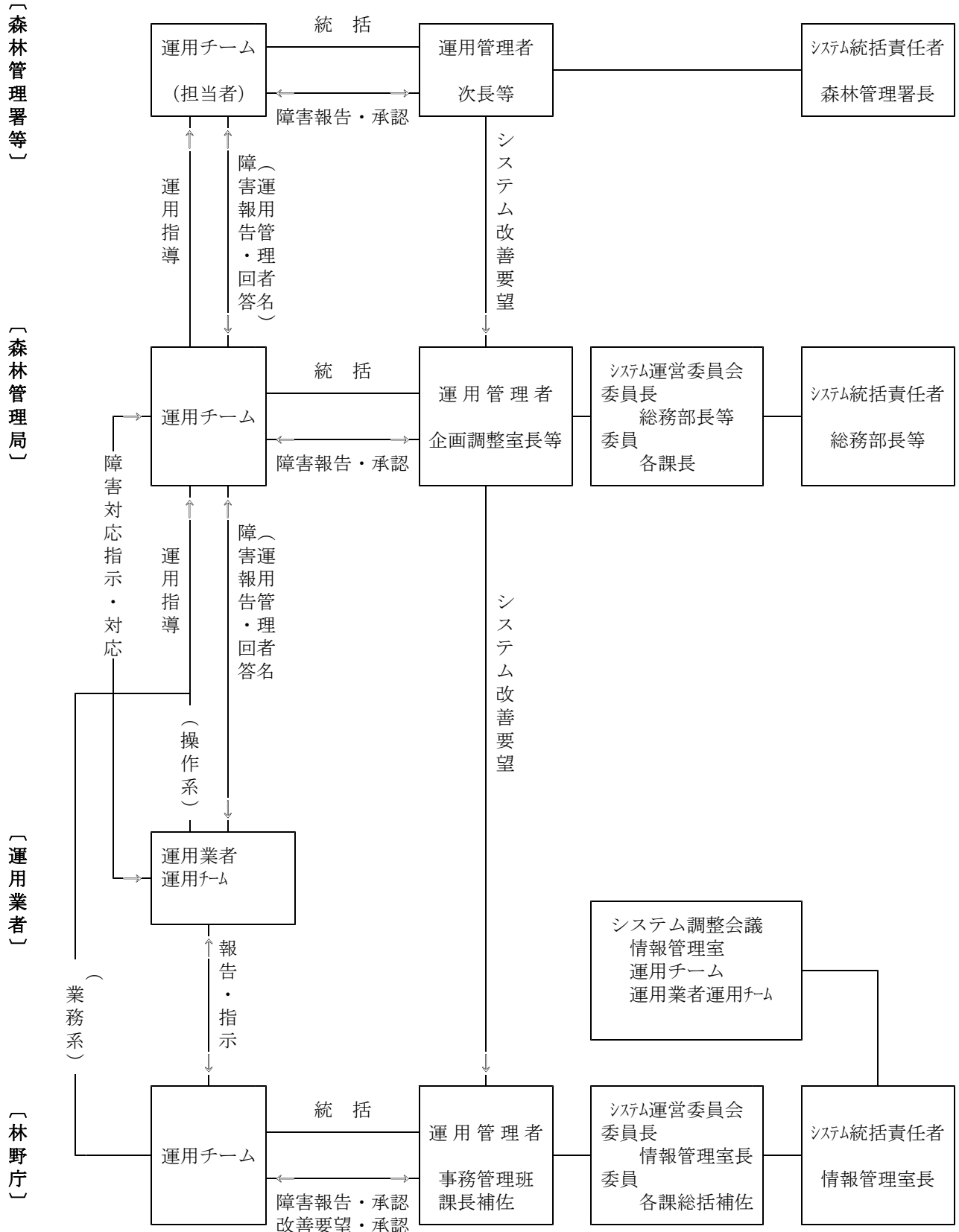
【別紙3】

障害対応体制表

システム運用管理者は、システムに障害等が発生した場合には、改善分散処理システムが具備する障害報告機能の障害等連絡票に内容を入力し（担当者が入力してもよい）、内容を吟味した上で、上部組織へ発信することとする。

なお、改善・要望等の事項に関しても同様の措置とするが、必要に応じてシステム運営委員会の承認を得る等の吟味を経ることとし、承認を経た上で対応することとする。

[障害等の報告の基本的流れ]



平成22年度 改善分散処理システム運用支援項目

【別紙4】

プロセス		支援作業内容/実施頻度			
No.	ITIL項目	情報システムでの目的/定義	稼働支援の作業項目	稼働支援の作業内容	作業実施頻度
サービスサポート	1 サービスデスク (Service Desk)	システム利用者の単一窓口として課題(問い合わせ)発生から完了までのコントロールを行う。	システム利用者からの問合せ窓口	調達仕様書「障害対応体制表」に基づき、要件に応じて各担当へ適切な受け渡しを行う。	平日8:30~18:30
			プロジェクト管理	プロジェクトの進捗状況等を管理する。また、必要に応じて、監督職員との調整を主体的に実施する。	随時
	2 インシデント管理 (Incident Management)	システム不具合によるお客様業務の中断を最小限に抑え、短時間で復旧する。	インシデントの記録および解決	システム利用者から報告されたインシデント・質問を記録・管理する。インシデントの解決に向け、インシデント管理のプロセスに沿って、判断・指示を行う。また、サービスデスク受付時間において、電話(FAX)、メール(メッセージ)により、必要と思われる指導、教育を実施する。	月60件の対応を想定(繁忙期は月80件を想定)
	3 問題管理 (Problem Nabagement)	インシデント(トラブル)が業務に与える悪影響を最小限に抑え、かつ再発防止(根本対処)する。	インシデント管理からの切り分け実施	システム利用者からの問い合わせのうち、要望・障害等、問題管理が必要な案件の切り分けを実施する。	月5件の対応を想定
			労務統計実態調査支援	労務統計情報の実態調査にあたり、支援を行う。	年2回(6、10月)の対応を想定
	4 構成管理 (Configuration Management)	システムで使用するIT資産(ハード・ソフト)を管理する。	実施手順書の作成	月次・期末手当・差額計算・年末調整にあたり、局署で利用するための実施手順書を作成する。	毎月1回(月次)+期末手当(年3回)+差額計算(年1回)+年末調整(年1回)を想定
			構成管理	業務用ソフト、マスタ類について、計算センターのサーバにて原本管理を行う。	毎月1回を想定
			マニュアル管理	操作手引書について、林野庁のグループウェアにて原本管理を行う。	年4回を想定
	5 変更管理 (Change Management)	H22年度において想定される内容について、ソフトウェアの修正を行う。	給与介護掛金対応 給与短期掛金対応	給与介護掛金対応および給与短期掛金対応を行う。	2010年4月(H21年度と同等規模を想定)
			給与長期掛金率改正対応	長期掛金率改正対応を行う。	2010年8月(H21年度と同等規模を想定)
		給与年末調整対応	年末対応調整に係る源泉徴収票の変更調査(「年末調整の仕方」および「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引き」(国税庁提供)による調査)および対応を行う。	2010年12月(計算式の修正は含まない)	
	H22年度において想定される内容について、共通マスタの修正を行う。	年度処理対応	労務統計情報データについて、過去データを削除する。	年1回を想定	
		マスタ変更対応	共通マスタ(金融機関、俸給テーブル、全国共通部の業務用語)に修正が必要となった場合、データ修正を実施する。	金融機関:月1回 俸給テーブル、業務用語、年4回を想定	
6 リリース管理 (Release Management)	サーバ側プログラム等に関わる変更(リリース)を確実かつ効率的に行う。	全国展開対応	サーバ側のプログラムや共通マスタに修正が発生した場合、各局サーバへの配信作業を実施する。全国展開対応の際には、必要に応じて、操作手引書の差替えを行う。	隔月1回を想定	
7 サービスレベル管理 (Service Level Management)	評価指標の分析、報告を行う。	障害票分析	障害の発生数、対処数、障害分類について分析し月例定例会で報告する。	毎月1回を想定	
サービスサポート					
サービスデリバリー	8 ITサービス財務管理 (IT Financial Management)	要望案件に関する設計を行う。	要望案件に関する設計	開発の必要な要望案件に対する人員を確保し、設計作業を行う。	0.5人/月
	9 ITサービス継続性管理 (IT Service Continuity Management)	自然災害やシステム全体に係わる障害時対策(復旧、リスク低減)	業務用ソフト、マスタ類のバックアップ	業務用ソフト、マスタ類の変更が発生した際には、オールバックアップを実施する。またバックアップした磁気媒体等は、運用センター内のセキュリティ管理されたマシン室内にて管理する。	隔月1回を想定
			重要情報管理	重要情報は、原則運用センター内のみでの使用とし、外部への持ち出しを禁止する。また、廃棄時には、紙類、CD-Rはシュレッダー、MOは物理的に破壊することで、情報漏えいを防止する。	随時
	10 可用性管理 (Availability Management)	システムの利用状況について管理する	クライアント障害対応	改善分散処理システムクライアント故障時に、復旧までの支援を行う。	随時
11 その他		定例会対応	月例定例会において、運用支援作業状況の報告を行う。	毎月1回	
		セキュリティ注意喚起	パスワードにより認証を行うシステム機器について、監督職員と協議の上、定期的なパスワード変更の注意喚起を行う。	年2回を想定	